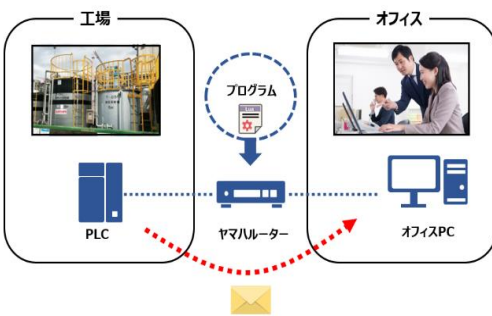


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

ツール名称	ヤマハルーター工場見える化ツール			38	
ツール紹介 (特徴・導入事例)	<p>ヤマハルーターは国内の企業ネットワークで非常に多くお使いいただいているVPNルーター（離れた場所にあるネットワークを暗号化で安全に接続するルーター）です。 (IDC Japan「国内SOHOルーター市場シェアNo.1」14年連続獲得、日経コンピュータ「顧客満足度調査 No.1」3年連続獲得)</p> <p>ヤマハルーターに標準搭載された「Luaスクリプト機能」（Luaスクリプト アプリケーションプラットフォーム）を活用することで、お客様環境に応じた「IoT機器の見える化」を簡単に、安全に実現することができます。</p> <p>■特徴</p> <p>お客様環境のPLCをヤマハルーターに接続し、専用アプリケーションをルーターに入れるだけで、オフィスネットワークやインターネットからPLCの動作状況を遠隔監視することが可能になります。 （監視対象のPLCにはイーサネット接続可能なインターフェイスやユニットが必要になります）</p> <p>・低価格、低ランニングコスト 「Luaスクリプト機能」はヤマハルーター全機種に搭載されており、最も低価格な製品NVR510（希望小売価格49,800円）からご利用可能です。「Luaスクリプト機能」を活用する場合、ライセンス費用等は不要なためランニングコストは0となります（インターネットに接続する場合には別途インターネットアクセス回線費用が必須となります）</p> <p>・強力なセキュリティ 工場を「見える化」する際には工場ネットワークとオフィスネットワーク（またはインターネット）を接続するため、ウィルスの感染や情報の漏洩など、セキュリティが非常に大きな課題となります。本ソリューションではルーター上のアプリケーションのみが両ネットワークにアクセス可能で、双方のネットワーク上のパケットを一切透過させません。そのためネットワークを接続していない場合と同等のセキュリティを実現することができます。</p> <p>・簡単に導入可能 無償で提供可能なサンプルプログラムをルーターに搭載することで、MCプロトコルにより三菱電機（株）製PLCより情報を取得して見える化できます。ネットワークやPLCの各種設定はJSONファイルにより簡単に設定することが可能です。 （他社PLCへの対応や機能追加をする場合にはプログラムのカスタマイズが必要になります。別途ご相談ください）</p> <p>■導入事例 ヤマハ株式会社 管楽器工場 排水処理施設において、異常検知ソリューションとして'18年10月に導入済。随時横展開を検討中。</p>				
	ツールWeb	https://network.yamaha.com/embedded/iot_m2m			
ツール分類	カテゴリ	IoTパッケージ・システム	価格レンジ	3万～10万円未満	
ツール図・写真	 <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">安全に「見える化」、異常通知</p>			ツ ー ル 提 供 者 情 報	提供者名
					ヤマハ株式会社
					提供者Web
					https://network.yamaha.com/
					問合せ先
			電話	053-460-3450	
			E-mail	yujiro.kishi@music.yamaha.com	